

1 保険会社の倫理とは何か

Q1

企業倫理とは何か。保険会社にとっての倫理とは何か。

A

企業倫理とは、企業があらゆる活動を行ううえで、社会との関係において遵守すべき基本原則です。保険会社は、保険による生活保障機能、多くの保険契約者から保険料として受け入れた大量の資金の運用による安定的な投資家あるいは資金供給者としての機能により、国民生活の安定と経済・社会の発展に資するという公共的使命を負っています。このため、保険会社には高度な企業倫理が求められるのです。

■ 社会的な良識を持って行動することが企業倫理 ■

コンプラ氏 倫理というと、「人の道」とか「道徳」を思い浮かべますが、企業にも倫理が求められる時代なんでしょうか？

倫理課長 企業の活動範囲が拡大し、社会のあらゆる場面にかかわりをもっている昨今、企業の行動は直接国民の生活に大きな影響を与えるようになってきています。さらに、経済や社会の国際化に伴って、企業が取り組む諸課題は、日本国内だけの問題として片づけることができなくなっています。このように、国の内外を問わず、社会の各層とどのような関係を築いていくかが企業にとって重要な課題となっており、単に利益を追求し規模の拡大を最優先するような企業活動を行っていたのでは、社会から信頼される企業とはなりえないのです。

コンプラ氏 普段の業務のなかでは、特に倫理を意識することはあまりないのですが、法令や通達を守っていればよいということでしょうか？

倫理課長 そもそも倫理とは、自らの行いの善し悪しを判断するための基準になるものです。企業においては、企業それ自体が法人として、経営者は経営責任

者として、また、その従業員は個人として自らの行いに節度を保たなければなりません。企業が法を遵守することは当然ですが、法さえ守れば何をしても許されるということではありませんし、法によって倫理を規定することも不可能です。企業が社会の健全な発展に尽くすことを前提に、社会的な良識を持って行動することが、企業倫理にほかならないのです。

■ 収益の追求、業容の拡大だけが保険会社の活動の目的ではない ■

コンプラ氏 保険会社には、特別な企業倫理が求められるのでしょうか？

倫理課長 保険会社は、利益を追求する会社であると同時に、公共的使命を持っています。多くの企業や個人と保険契約を締結し国民生活の安定に寄与するとともに、保険料として受け入れた大量の資金を運用して、企業・個人・公共部門等に対し必要な資金を供給することにより、経済・社会の健全な発展に尽くしていかなければなりません。収益を追求し、業容を拡大することにより、会社の力を強めることは重要ですが、それだけが保険会社の活動の目的ではありません。

コンプラ氏 保険にはモラルリスクの問題もありますね。

倫理課長 保険契約は、偶然の事故に対して保険給付を行うもので、射倖契約性があります。したがって、偽装事故や保険金殺人などのモラルリスクの危険性をはらんでいます。契約の申込みがあった際には、申込みの経路、動機、契約者・被保険者と保険金受取人との関係、保険金額の妥当性などを慎重に検討し、不当な目的をもった契約は排除しなければなりません。

